

## メンテナンス

ベルダデッキは天然木製品であり、油分を含んでいることで、弾力性や耐久性を維持しています。

屋外にあるデッキは、紫外線や風雨により常に過酷な環境下にさらされ、使用期間を通じて油分の低下と退色が発生します。(退色はベルダデッキの性能あるいは安定性に影響はありません。)

特許取得済みのオイル及び顔料含浸技術は、このような油分の低下と退色を抑止するように考えられていますが、完全には抑えることができませんので、定期的なメンテナンスによって補う必要があります。

また、デッキ材の表面は、雨や紫外線だけでなく、風によって飛来する白カビや黒カビの胞子、土、砂埃などの影響もあります。

これらの外的要因を洗い落とし、更に再塗装にて油分と顔料を補填する事で、ささくれ防止や素足に優しい表面、また美しい外観を維持することができます。

定期的な洗浄とメンテナンスにより、長く綺麗に安全にご使用頂けます。

## 洗浄と再塗装に必要なもの

洗浄と再塗装を行う際に必要な道具をご紹介します。

### 《 洗浄 》

- 箒又はブロワー
- 水
- 水道用ホース
- ウェス
- 中性洗剤 (約50倍に薄めたもの)
- 柔らかい毛のデッキブラシ
- 保護めがね

### 《 再塗装 》

- マスキングテープ
  - 養生シート
  - サンドペーパー
  - かくはん棒
  - 保護めがね
  - 保護服
  - 使い捨て作業用手袋
  - ウェス
  - 塗料等を置くビニールシート
  - トレー等の容器
  - 刷毛 (小)
  - 溶剤
  - コテバケ (羊毛のものを推奨)
  - 油性木材保護塗料 キシラデコールフォレストージ ピニー色とスプルス色
- 1リットル辺り約10~20㎡を塗装可能 (メーカー計測値)

## 日常的なメンテナンス

### 《 通常のお手入れ 》

- 定期的に掃き掃除を行い、枯れ葉や土等を取り除いてください。
- デッキブラシと流水での定期的な洗浄を推奨いたします。

=== 汚れがひどい場合 ===

食べ物や飲み物、土や油汚れが付着した場合は、必要に応じて約50倍程度に薄めた中性洗剤を使用して洗浄してください。

### 《 コケ・カビ 》

- 時間の経過とともにコケやカビがデッキ上に発生します。水とデッキブラシにて洗浄を行い、汚れがひどい場合には、外部用クリーナー(30セカンズ ワンステップ・スプレー・クリーナー)を使用説明書に従い使用してください。

### 《 傷 》

- まず表面の埃やごみを取り除き、サンドペーパーで傷面を擦ります。必要に応じて油性木材保護塗料 キシラデコールフォレストージにてタッチアップを行ってください。

### 《 鉄染み 》

- 鉄粉の飛来などにより、鉄分と木材に含まれるタンニンが反応し、鉄染みが発生する場合があります。鉄染みが発生した場合には、シュウ酸を散布して頂く事で除去できます。

### 《 融雪剤使用禁止 》

- 融雪用の塩化カルシウムの使用は、ステンレスビスやその他金物のサビの原因となる可能性があります。サビがデッキに飛散した場合には黒ずみの原因となりますので、塩化カルシウムのご使用はお控えください。

## 使用塗料

下記の油性木材保護塗料をご使用ください。

《 ハニーゴールド色デッキ使用部分 》

キシラデコール フォレストージ ピニー色 2回塗り

《 アンティークグレー色デッキ使用部分 》

キシラデコール フォレストージ スプルス色 2回塗り

## 洗浄と再塗装の手順

下記の手順を参考にして、洗浄と再塗装を行ってください。

### 《1》 洗浄

- 1) 箒またはブロワーで枯葉や土などの大きなごみを取り除きます。
- 2) デッキ全体に十分散水し、デッキブラシでコケや汚れをこすりながら洗い流します。  
==汚れがひどい場合==  
食べ物や飲み物、土や油汚れが付着した場合、または水のみでは落ちない頑固な汚れは、約50倍に薄めた中性洗剤を使用して洗浄してください。
- 3) 24時間程度放置し、十分乾燥させます。(手で触って確認し、湿り気のない状態までしっかり乾燥させます。)

### 《2》 再塗装の前に

- 1) 洗浄後に目立つ傷や毛羽立ち等などがある場合には、サンドペーパーにてこすり、該当部分を滑らかにしておきます。削り屑などはウエスで拭き取り表面に残らないようにしてください。
- 2) 塗料の飛散を防ぐために、外壁との境目やサッシの周り、ウッドデッキに隣接する植木など、塗料が付着しては困る部分にマスキングテープや養生シートなどで養生をします。

### 《3》 再塗装

- 1) 油性木材保護塗料は油分と顔料が分離していますので、缶を開封する前に必ずよく振って下さい。(上下左右に40~50回程)
- 2) 塗料缶を開封後、再度かくはん棒などの棒状の物でよくかき混ぜます。(30~40回程)
- 3) 塗料をトレーなどの容器に移し、塗りにくい場所から塗装していきます。  
手すりやベンチなどがある場合はそれらから始め、その後デッキのコーナー部分やデッキの目地部分(デッキとデッキの隙間)、木口などの細かい部分を先に塗装しておきます。
- 4) デッキの平面部分を塗装します。  
木目に沿って長さ方向に、むらにならないよう均一に塗装していきます。
- 5) 1回目の塗装完了後、天候や気温により異なりますがキシラデコール フォレストージの場合は、約4時間~5時間程で乾きます。手で触って確認し、べたつかない程度になるまで乾燥させて2回目の塗装を行います。  
2回目の塗装の際も、1回目の塗装と同じ要領で重ね塗りをを行います。
- 6) 24時間以上放置し完全に乾燥させます。
- 7) やむ終えず塗料が外壁やサッシなどに付着した場合には、速やかに溶剤で拭き取り綺麗にしてください。

カビやコケの発生を抑制するために、乾燥後に外部用クリーナー(30セカンズ ワンステップ・スプレー・クリナー)をデッキ全体に噴霧しておくことを推奨いたします。

基本的には6ヶ月~1年に一度デッキブラシを使用してコケやカビを水で洗い流す作業を行い、1~2年毎の油性木材保護塗料の再塗装を推奨しています。(デッキの状態に応じて、2年~3年に延ばすなど頻度は調整してください。)